

## 第2回街道学習講座

## なるほど！歩いて楽しい大山街道

## 同行記②

5月10日(木)に渋谷駅から三軒茶屋駅までの約3.9kmの「第2回街道学習講座」を行いました。当日は朝からあいにくの強い雨で、しかも大きな雷まで落ち、中止になってしまうのかと心配していました。ところが、出発の時には雨は上がり、傘を差すことなく25名でスタートを切ることができました。

先ずは、道玄坂の碑で中平龍二郎先生が解説。この地を開いた渋谷氏の一族であった大和田道玄という山賊の名前が坂の名の由来という話に驚かされました。

その後、大山街道の難所の一つである上目黒大坂から、大宮氷川神社の勧請による大橋氷川神社へ。石段下の道標の正面には大山道と記されていました。このころから気温も上がり、上着を脱ぐ参加者も見られました。

駒沢練兵場跡地から池尻稻荷神社を訪ね、三軒茶屋へと向かいました。三軒茶屋とは、江戸時代の中期、三軒の茶屋があったことから付けられた地名です。二又の交差点に立つ不動尊の道標は、正面に「左 相州大山道」側面に「右 富士 登戸 世田谷道」と記され、大山街道の上町線と新町線の道筋を案内しています。

最後は、最勝寺(教学院)・目青不動。目青不動は、江戸五色不動(目黒と目白は山手線の駅名にもなっている)の一つに数えられています。今回は、街道に関わる道標がいくつも現れ、大山街道らしさを感じることができるコースでした。

第3回は、5月31日(木)に三軒茶屋から用賀まで歩きました。次号にてお知らせします。

第4回は、10月25日(木)の予定です。第4~6回の申込みは、9月25日(火)に受付を開始予定です。

**大山街道ふるさと館<利用案内>** 電話 : 044 (813) 4705 FAX : 044 (712) 0034

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3

開館時間 ・9:30~21:30 (展示室 10:00~17:00)

休館日 ・年末年始(12月28日~1月4日)



施設点検日 ・毎月の最終金曜日

床清掃日 ・6月・9月・12月・3月の第3水曜日

※施設点検日、床清掃日は会議室等の利用ができません。

※駐車は、貸館の利用団体用として、各団体1台とさせていただいております。

※ふるさと館では、イベントホール(定員64名)、

第1会議室(12名)、第2会議室(30名)、和室(10名)が利用できます。「ふれあいネット」からお申込みください。団体登録・個人登録ともに申し込みができます。



大山街道

# ふるさと館だより

No. 54

2018. 7. 25

〒213-0001 川崎市高津区溝口3-13-3 Tel : 044-813-4705 Fax : 044-712-0034 http://furusatokan.web5.jp/

## <春のふるさと館まつり>を好評のうちに終了しました

5月20日(日)に、<春のふるさと館まつり>を好天の中、開催いたしました。

ピロティでは、「高津さんの市」による新鮮地場野菜の販売を行いました。地元の方々も販売の事を良くご存じで、すぐに完売となりました。

イベントホールでは、「ダンスラボラトリー」の皆さんによる、軽快なリズムにのったパワーあふれるダンスの披露と、「めんどりの会」の皆さんによる、表情豊かな絵本の読み聞かせと紙芝居を行いました。

館内スタンプラリーでは、大勢の子どもたちや親子連れが、館内を巡ってクイズに答え、プレゼントをもらって楽しんでいました。

午後にはイベントホールで、講師に関宗里氏をお迎えして「第1回ふるさと発見講座」を開催しました。講演は館内スロープ及びピロティのグラスウォールにも展示している「武陽玉川八景之図」についてでした。

「武陽玉川八景之図」は2種類あり、当館に展示しているものは後から作成された絵図だそうです。

講演では、この絵図の描かれた江戸時代後期の世相や経済状況から始まり、絵図が2種類ある理由についてもふれられました。絵図にある丸屋主人が地元溝口を想い作者に制作を依頼し、人気があったので、再刊されて明治の中頃まで売られていたそうです。溝口近郊が江戸庶民の物見遊山・行楽の場であり、客を集めるために絵図を描いたなど、面白いエピソードがたくさんありました。

次回「秋のふるさと館まつり」は11月25日(土)に、「第2回ふるさと発見講座」は12月4日(火)に「川崎の発展に尽力した人々」をテーマに開催の予定です。

## 第1回企画展<市民参加の作品展>を開催しました



6月15日(金)から18日(月)の4日間、「ふれあいクラブ高津・高津区老連」のみなさんによる「趣味の作品展」を開催いたしました。

展示作品も、毛筆、絵画、写真、川柳、焼き物、生活小物、和裁・洋裁など、多種多彩で、参観にいらした方々からも非常に好評でした。



第2回企画展は、7月29日(日)まで「多摩川との共生～治水と利水」を開催し、第3回企画展は2月23日(土)～3月1日(金)に「地域が創出するカルチャー展」の開催を予定しています。

## 第1回 ふるさとまち歩き講座～上作延を歩く～

昨年天候不良で中止となった、上作延のまち歩きを5月17日(木)に行うことができました。今年は天候に恵まれ暑い中、参加者は身代り不動尊から最後の赤城神社まで元気に歩きました。

講師の佐藤忠氏の分かりやすく丁寧な説明のお陰で、身体ばかりではなく脳にも良い刺激になりました。上作延農住公園など地元ならではの場所も紹介があり、楽しい3時間でした。

次の「ふるさとまち歩き講座」は、～久末を歩く～です。

○日 時 10月12日(金)13:40～16:00

※9月12日(水)に募集開始予定です

○集 合 ①南武線武藏溝ノ口駅改札口 13:00

(溝口駅南口より川崎市営バス高田町行き)

②市営久末住宅久末公園(直接現地集合)

※①か②のどちらか

○ポイント ・農民が悪政に立ち上がった歴史を義民地蔵にみる。

・地場野菜を作り供給する久末地区を知る



## 歴史探求講座「大山信仰シリーズ(全3回)」開催のお知らせ

ご好評をいただいている「歴史探求講座」は、今年度「大山信仰」をテーマに開催いたします。

○講師 川島敏郎氏 伊勢原市文化財保護審議会委員

主な著書 「大山詣り」(有隣新書・平成29年4月)

「相州大山信仰の底流」(山川出版社・平成28年1月)等

### ○開催日

第1回 平成30年 9月15日(土) 「大山の歴史」

第2回 平成30年10月13日(土) 「大山の信仰」

第3回 平成31年 2月23日(土) 「大山を歩く」

### ○概要

江戸時代中期以降、関東一円の庶民は講中を組織して、一路大山へと参詣に向かった。「大山詣り」の道中全てを演出したのが修験を出自とする御師(おし)たちであった。

大山の歴史を通して、縁起絵巻、靈験記をはじめとする各種史料を読み解くことで、大山信仰の全貌を描き出し、現在辿ることのできる史跡にまで語りつくす。(川島敏郎著「大山詣り」より)



▲昨年度の「歴史探求講座」

### ○受講者募集

第1回のお申し込みは、8月15日(水)9時30分から、電話・Fax・当館の窓口で受け付けます。

参加費は500円(資料代含む)。定員は60名です。

## <子ども大山街道探検クラブ>活動報告

5～6月の活動はふるさと館を飛び出し、実際に『まち歩き』をしました。

5月16日(水)は、溝口神社、宗隆寺、片町の庚申塔などを見学しながら大山街道を歩きました。交通量の多い所では高学年の児童が「一列で歩こう!」と声をかける姿が見られ、頼もしく感じました。講師の中平先生から「今歩いているのは、昔、二ヶ領用水が流れていた所です。」「このお店は100年以上前から続いているよ。」などの説明があり、みんな興味深く聞いていました。



6月20日(水)はタイミングよく雨があがり、円筒分水まで片道約800メートルの道のりを往復しました。二ヶ領用水沿いを歩きながら、講師の先生から「昔はもっと曲がりくねった流れだった」との説明を聞きました。円筒分水は、水が少し濁っていましたが、水を公平に分けるための仕組みについての説明を聞きながら詳しく見学しました。二ヶ領用水にも円筒分水にもたくさんの苦労や工夫があることを実感してふるさと館に戻りました。



7月18日(水)・25日(水)、8月1日(水)・15日(水)には、<夏休みの自由研究>に取り組みます。

## <中学生のための郷土理解講座>8月3日開催のお知らせ

○日 時 8月3日(金)午前10時～12時

○会 場 大山街道ふるさと館イベントホール

○対 象 中学生(先着60名)

○申込み 7月3日(火)から電話・Fax・当館の窓口で受け付け中です。

受講無料



## 第1回「まちのマイスター体験講座」の報告

5月20日(日)10時から、ふるさと館第1・第2会議室で、お米マイスターの資格を持つ関屋精米店の関口正徳さんを講師に「おいしいお米の選び方とごはんの食べ比べ」の体験講座を実施しました。

前半は、お米のとぎ方や炊き方、玄米の特徴等々の貴重なお話をいただきました。「お米のとぎ方一つでおいしいご飯が炊けます。」という話に、参加者は真剣に聞き入っていました。



後半には、3種類のごはんを食べ比べ、思い思いに味の違いを楽しみ、「おいしい」という声が広がっていました。「普段は、ご飯を食べ比べることがないので、今回参加してとても参考になった」など、好評をいただき終了しました。

次回、第2回「まちのマイスター体験講座」は、平成31年2月6日に「日本酒の話あれこれ」を予定しています。